

令和4年度 第4回 男女平等推進市民会議 会議要録

日 時：令和4年9月29日（水）18:30～20:15

会 場：7階704会議室

参加者：名取 はにわ会長・本田 純副会長・鶴岡 増夫委員・若林 弘子委員・
田島 学委員・山本 桂子委員

事務局：市民部長・生活文化課長・男女共同参画係長・男女共同参画係員

○議題

- (1) 進捗状況評価に係る担当課との意見交換について
- (2) 東久留米市第3次男女平等推進プランの進捗状況評価について（令和3年度事業）
- (3) その他

・議題（1）進捗状況評価に係る担当課との意見交換について

～防災防犯課、福祉総務課、介護福祉課（書面对応）との意見交換を実施～

・議題（2）東久留米市第3次男女平等推進プランの進捗状況評価について（令和3年度事業）

会 長：事務局より説明を。

事 務 局：通番11の子育て支援課の評価書案に「郊外型のこのような地域では、待機児童は軒並みゼロ」という記載がある。26市の中にも機児童がゼロという市はあるものの、近隣市の状況は東久留米市とあまり変わらないため、表現について確認が必要ではないか、という意見が前回の会議後に委員より寄せられた。事務局で確認のうえ、修正してもよろしいか。

会 長：可能であれば近隣市の状況を確認した結果を委員の皆様にも提供して頂きたい。

事 務 局：そのようにしたい。

会 長：それでは、先ほどの意見交換を踏まえて、防災防犯課、福祉総務課、介護福祉課の評価について修正点があれば伺いたい。

会 長：防災防犯課（通番60）については、講評・提言の修正は必要ないのではないか。

事 務 局：国の第5次基本計画の「2025年までに市町村防災会議の委員に占める女性の割合を30%」にするという成果目標を記載することについてはどうか。

会 長：それは記載した方がよい。

続いて福祉総務課（通番56）と介護福祉課（通番15）についてもご意見を伺いたい。

会 長：会議終了後に意見が出た場合、事務局に連絡すれば対応して頂けるか。

事務局：10月6日（木）までにご連絡頂ければ対応したい。

会長：次に、答申文案について事務局より説明を。

事務局：前回の市民会議で出たご意見などを踏まえ、事務局で案を作成した。
～答申文案を読み上げ～

会長：答申文案は「です・ます」調で書かれているが、最後の部分だけ「である」調になっている。

委員：「である」調になっている部分だが、「・」を用いて3点書かれているのはどう
いうことか。

事務局：「今後に向けて」ということで全体的な方向性を書いた後、特に重点的な取組が
必要なことについて3点挙げている。語尾が異なるというご指摘も含め、必要
であれば修正する。

会長：例えば「・」ではなく、「①」、「②」とすれば、文体が異なっても不自然で
はない。「①」、「②」とした方がよいのではないか。

事務局：そのようにしたい。

会長：男女平等推進センターが庁舎内に移転してから認知度が下がっていることも気
になる。

事務局：平成28年度と令和3年度に行った市民アンケートを比較すると、男女共同参
画都市宣言、男女平等推進プラン、男女平等推進センター、男女共同参画情報
誌「ときめき」の4つについて認知度が軒並み下がっている。今後、それぞれの
事業をリンクさせながら取組を行い、認知度の向上を図っていきたいと考
えている。

会長：市民会議では、これまでの答申においても、男女平等推進センターが庁舎内に
移転するにあたり、センターの重要性が市民に理解されるように努力してほし
いと述べてきた。土日の開館ができない上に、コロナ禍で活動が思うようにで
きないのは理解しているが、センターの認知度向上についても記載して頂きたい。

委員：土日の講座は行っているのか。

事務局：土日も講座は開催している。特に今年度は土日の講座を多く開催している。先
週末開催した3回シリーズで行っている講座は、中学生等を対象としているた
め、土曜日開催としている。

会長：以前、市長会からの補助金を活用して西東京市や清瀬市と連携事業を行ったこ
とがあった。このように近隣市と連携して事業を行えば、競合することなく集
客もできてよいと思うが、このようなことを答申に入れてはどうか。

事務局：男女平等推進センターの活動を推進していくために、近隣市等と連携しながら
事業を実施していくことは大切であると考えている。

会長：では、この点についても答申に入れるということにしたい。

委員：「4 令和3年度事業について」の中で、「今後は若年層や気力・体力が低下して

いる高齢者など」とあるが、高齢者にだけ「気力・体力が低下している」となっている。「高齢者」だけでもよいのではないか。

事務局：もう一度、見直した上で修正したい。

委員：ひとり暮らしで身寄りのない高齢者を市は把握しているのか。地域によっては、このような高齢者が多いところもあるので、その対応については課題であると思う。

会長：では、この点も調べて欲しい。

事務局：答申文案の「3 意見交換（ヒアリング）について」で追記、修正するようなところがあれば伺いたい。

会長：「評価をする際に委員によっては評価が分かれることもありましたが」という部分については、今回の評価では特にそのようなことが無かったので削除でよいと思う。

・議題（3）その他

会長：その他事務局からあればどうぞ。

事務局：今後のスケジュールについて、次回会議は10月17日（月）を予定している。

今回のご意見を踏まえ修正した答申文案を確認していただき、次期プラン素案の策定についてご意見を伺う予定である。進捗状況評価の答申については10月28日（金）を予定している。第6回会議は11月14日（月）を予定している。パブリックコメントの実施は12月1日（木）を予定している。